

町長×二十歳を祝う会代表者 新春座談会



おのであつき
小野寺 純輝さん
(利府西中学校出身)

ささき ひとみ
笹木 瞳さん
(しらかし中学校出身)

ほんだ ひまり
半田 向日葵さん
(利府西中学校出身)

さとう りょうや
佐藤 諒弥さん
(利府中学校出身)

町長 二十歳を迎えられた皆さん、おめでとうございます。これまで生活してきた中で、課題などを含めた皆さんの利府町観を教えてください。

佐藤 利府町は、買い物できる場所が多く生活しやすいところだと思っていました。町内中心地や駅に向かうバスの本数が少なく、公共交通の面では課題があると感じます。

半田 イオンなど多くの商業施設がオープンしており、充実していると思いますが、そういった商業施設を町外の人が利用するための移動手段である、電車の本数が少ない印象があります。また、商業施設に向かう際の歩道の安全性を高める必要があると思います。

町長 ありがとうございます。公共交通は課題としてよく挙げられており、町でも公共交通会議を開催し常に見直しをかけていますが、住民の方々の要望どおりに改善したとしても利用数が伸びない背景もあります。皆さんはどのようにすれば解決できると思いますか。

佐藤 発展している町は駅が大きく周りに商業施設があるイメージですが、利府駅の周りにはそれほど商業施設がない印象があるため、駅周辺の発展が必要だと思えます。また、働き手の利用を増やすため、企業を誘致することも有効だと思います。

町長 ありがとうございます。企業が集まることでそこから人材育成が構成され、まちづくりが活性化します。そのため、誘致した際の企業側のメリットの創出を含めた、企業が集まるきっかけづくりが重要になってきます。また、私はまちづくりの根本にあるのは人と人の触れ合いだと思っています。ここ10年間で社会の流れや人との関わり方などが大きく変化しましたが、それらを踏まえ10年後のまちづくりをぜひ一緒に考えてみてください。また、皆さんは利府町の可能性を広げるために何が必要だと思えますか。

小野寺 公共交通の問題に付随して、東部と西部に住みやすさの差があるように感じます。町内の居住の受け皿が無くなっている中で、東部に居住の受け皿ができればいいのではないかと思います。

町長 居住の受け皿という面では、東部には更なる開発の予定はあったものの、業者が撤退してしまったことが過去にありました。しかし、東部

はメジャーになりつつある日本三景松島の馬の背や浜田漁港、番ヶ森をはじめとした資源が多く、新たな賑わいが少しずつできており、現在もプロデュースを仕掛けています。また、町内全体でも利府町のポテンシャルを顕在化させようと様々な分野で取り組みを進めています。

笹木 話を聞いていて知らないことばかりで驚きました。町内に住んでいると利府町のことをなんとなく知っている気がして自ら調べることがなく、町外に意識が向いているなと感じました。小学校などで利府町の情報を受け取る機会がもっとあればいいなと思いました。

町長 数年前から小学生高学年を対象に私自身が町内を案内する「まちの町長室」を開催し、去年は櫃ヶ浦干潟という貴重な生態系を持つ場所環境学習を行うなど取り組みを進めています。

半田 小学生までに遠足などで体験学習をすることで、それが保護者に伝わりPRに繋がると思いました。

町長 皆さん貴重な意見をありがとうございます。最後に一言ずつお願いします。

佐藤 今まで利府町のことをあまり知らなかったんだと実感しました。今回利府町のことを知れてよかったです。今後色々なことを知りたいと思いました。

笹木 自分から利府町のことを調べようとしたことがありませんでしたが、最近始めた取り組みも多く、これから広がっていく可能性や未来を話の中で感じました。自分から利府町のことを知っていき、周りに共有したいと思いました。

半田 こんなに可能性や魅力を持っているんだと驚きました。周りの人に利府町の商業施設などの発展している面と自然の豊かさを広めていきたいと思えます。

小野寺 大学の講義で利府町について調べる機会がありました。話を聞いて利府町に対する考え方も変わりました。魅力を伝えるうえで、情報発信の部分でもさらに何かできればいいのかなと思いました。

将来の目標を聞きました！

メリハリのある先生になりたい



おのであつき
小野寺 純輝さん

工学の面から人と人が繋がることに貢献したい



ささき ひとみ
笹木 瞳さん

心に寄り添えるような看護師になりたい



ほんだ ひまり
半田 向日葵さん

勉強だけでなく、様々なことの楽しさを伝えられる先生になりたい



さとう りょうや
佐藤 諒弥さん